

澤乃井櫛かんざし美術館所蔵

ときめきの髪飾り

—おしゃれアイテムの技と美—

京都・祇園に生まれ、芸妓となり、後に東京で料亭の女将として活躍した岡崎智予（1924－1999）氏は、40余年かけて3,000点以上もの櫛やかんざしを中心とした装身具を収集しました。そして、そのコレクションをもとに、平成10（1998）年、銘酒「澤乃井」で知られる酒造元 小澤酒造株式会社の名誉会長 小澤恒夫氏が、東京・青梅に「澤乃井櫛かんざし美術館」を開館しました。

本展では、岡崎氏の高い審美眼で収集された櫛やかんざしをはじめ、江戸時代のさまざまな髪型（豆かつらはこせこ）や、笄迫（化粧ポーチ）、紅板（リップパレット）、着物、さらには男性の装身具である矢立（やたて）（携帯用筆記用具）や印籠（携帯用薬入れ）など日本工芸の技や粋が凝縮された作品を精選して紹介します。

岡崎智予氏が熱き思いで収集したコレクションを散逸させることなく、見る人にときめきを届け続ける澤乃井櫛かんざし美術館の精華をこの機会にぜひご堪能ください。



桜狩嵌装象牙櫛「芝山」 銘 澤乃井櫛かんざし美術館所蔵



梅花漆絵象牙櫛 澤乃井櫛かんざし美術館所蔵

— 展覧会概要 —

* 会期・営業日時等を変更する場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

展覧会名称	澤乃井櫛かんざし美術館所蔵 ときめきの髪飾り—おしゃれアイテムの技と美—
会 期	2024年4月27日(土)～8月4日(日) ※展示替えあり
開 館 時 間	午前10時～午後5時
休 館 日	毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)
入 館 料	一般 1,800円 学生 1,200円
主 催	細見美術館 京都新聞(予定)
助 成	公益財団法人朝日新聞文化財団
会 場	細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 http://www.emuseum.or.jp
本展連絡先	細見美術館 TEL: 075-752-5555(代) FAX: 075-752-5955(代) 広報担当 大塚 kouhou@emuseum.or.jp

《事前予約不要》混雑時は入場をお待ちいただく場合があります。